




優れた物性を持つ CFRTP 用繊維中間材料を開発

接着性、含浸特性に優れた CFRTP 用繊維中間材料の開発

技術分野分類 5903 複合材料・表界面工学

技術キーワード (2): 構造用複合材料

産業分類 18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)

内 容	概 要	炭素繊維とプラスチック(マトリックス樹脂: ポリプロピレン、ナイロン)の接着性、含浸特性を向上させた繊維中間材料を開発した。	
	従来技術・ 競合技術 との比較 (優位性)	マトリックス樹脂がポリプロピレン(PP)とする開発品については、ナイロン市販品に比較して曲げ強さで74%、曲げ弾性率で同等の物性を達成。マトリックス樹脂がナイロンとする開発品については、ナイロン市販品に比較して1.2倍の曲げ強さを達成(いずれもUD材での比較)。	
	本技術の 有用性	PPについては、従来、炭素繊維との接着性、含浸特性が非常に悪く満足する物性の中間材がなかった。PPは軽量で、耐薬品性があり、安価なためナイロン代替材として有用である。ナイロン開発品については従来品の物性を超えるものであり有用である。	
関連情報 (図・表・写真等)			
		開発した繊維中間材	中間材から試作した織物
適用可能製品		繊維中間材料としての利用の他、織物、編物としてCFRTP平板が作成可能。 スポーツ防具、靴のインソール、つま先保護具他	
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	林 浩司 繊維・紙業部	
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	岐阜県産業技術総合センター 0575-22-0147 / 0575-24-6976 soudan@gitec.rd.pref.gifu.jp	

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2018 年 8 月 13 日